

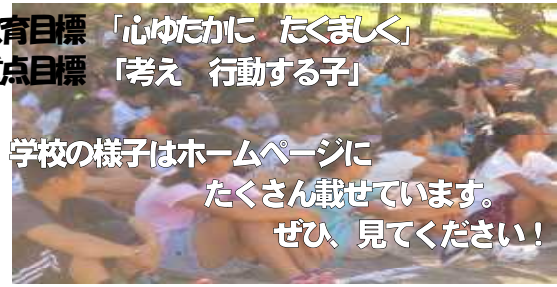
菜の花

伊豆の国市立長岡北小学校
学校だより 28/8/29 19号
Tel055-948-1062

平成28年度学校教育目標 「心ゆたかに たくましく」
重点目標 「考え 行動する子」



学校の様子はホームページに
たくさん載せています。
ぜひ、見てください！



2学期始業式

夏休みが終わりました。子どもたちは日焼けした元気な顔で登校してくれました。

2学期の始まりです。今学期もよろしくお願ひします。始業式の校長先生のお話を紹介します。

34日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。この夏休みの間、けがをした人が何人かいたようですが、皆さんが元気な姿で今日の始業式を迎えられたことを大変うれしく思います。

皆さんは、夏休みどんな思い出がありますか。

海に泳ぎに行った。家族で旅行に行った。おじいちゃんやおばあちゃんの家に遊びに行った。などたくさん思い出を作ったのではないのでしょうか。

わたしは、この夏休み、ほとんどリオデジャネイロオリンピックのテレビ観戦で終わってしまいました。皆さんもテレビで何度も水泳や体操、卓球や陸上で日本選手が活躍する場面をたくさん見たのではないのでしょうか。日本チームはこの大会で、金メダル12個、銀メダル8個、銅メダル21個、合計41個のメダルを獲得しました。この41個のメダルというのは、今までのオリンピックで日本がとったメダルの中で一番多い数だということです。でも、メダルを取っていない選手でも、努力を重ね、自分の持てる力を十分に発揮した選手もたくさんいたと思います。水泳の池江璃花子先週100mバタフライで予選、準決勝、決勝とレースのたびに日本新記録を出し、順位は6位でしたがすばらしい活躍でした。テレビではメダルを取れなかった選手はあまり取り上げられませんが、私はそういう選手にも「とてもがんばりましたね。ありがとう。」と声をかけてあげたいと思います。



さて、今回のオリンピックを見ていて、日本選手が最後の最後で大逆転してメダルを獲得した場面がたくさんありました。体操男子個人の内村選手は最後の鉄棒で、女子レスリングでは残り5秒で逆転とか、バドミントンではあと2点取られると負けるという場面から連続5点をとって金メダルをとるなど、多くの競技で見られました。

それは、「日本選手が最後の最後まであきらめない。必ず勝つんだ」という強い気持ちをもっていただからだと思います。そして、その最後まであきらめない気持ちは、毎日毎日の厳しい練習を積み重ねた自信から来るものだと思います。いい加減な練習をしている人は、「ここまでできればもういいや」となるかもしれませんが、まいにち一生懸命自分の限界までがんばっている人は、こんなに厳しい練習をしたのだから、絶対に負けないんだという自信が生まれるのだと思います。厳しい練習の中で、「もうやめたい、休みたい」と思ったこともあるでしょうが、自分の弱い気持ちに負けない強い気持ちは、苦しいことを乗り越えてきた人にしか生まれないのではないかと思います。

みなさんも、目標があると思いますが、目標を達成するためには、つらくてもこつこつと一生懸命努力することと苦しくても自分に負けない強い気持ちは大切だと思います。

2学期も、それぞれの目標に向かって一生懸命がんばりましょう。



PTA奉仕作業

8月21日(日)にPTA主催の奉仕作業が行われました。約100名の保護者の方と約40名の子どもたちに参加してもらい、学校中をきれいにしてもらいました。たくさんの協力ありがとうございました。

こんなところを
きれいにしてもらいました！

○外回り

- (1) 花壇
- (2) 芝刈り
- (3) 草刈り
- (4) サツマイモ畑の草取り

○校舎内

- (5) 教室窓ふき、ドアレール含
カーテンのとりつけ
- (6) 家庭科のコンロ、流しの掃除
- (7) 理科室流し



流し素麺

今年も奉仕作業が終わった後、「おやじの会」主催の「流し素麺」がおこなわれました。こういう経験がなかなかできない、この時代…。貴重な体験の場を作っていたいただき、とてもありがたいです。

おいしそうに、楽しそうに、子どもたちが参加している姿がとても印象的でした。

